

滑川探検2010

鎌倉市立第二小学校

1. 実践の内容

本校では環境教育の一環として、小学校4年生が水の大切さと生命の豊かさを実感するために、学校近くを流れる滑川を探検する体験を行った。市民団体「鎌倉の川びらきの会」とのタイアップにより、滑川に実際に入り、同会の指導で水中や水辺の生き物を捕獲観察することや鎌倉市環境保全課の職員による水質検査の見学を行った。

2. 実践の成果

実際に網やかごを使い、魚や水生昆虫を捕獲することによって滑川には多くの生き物が存在することを体感し、水辺の生物について、環境教育アドバイザーに解説していただくことで学習に深まりがみられた。また、水質検査を一緒に行ったことにより、川の水が思っている以上にきれいであることや、きれいな水が多様な生物を育む要素となっていることを理解した。水の大切さと環境保全の必要について学ぶ時間となった。

3. 今後の課題、実践のポイント

学校の近くに流れる身近な川であるが、護岸工事等の影響で簡単に川に入れないことや川に入ることが危険だという意識が保護者にあり、子どもたちの川での体験は少ないといえる。今回の活動は想像以上に多様な生物が生活していることを実感することができ、自然や環境に興味をもつことができる内容であった。また、地域の団体・市役所・保護者ともふれあう体験活動になった。